



# MR I 造影剤 説明・同意書【院外用】

ID : \_\_\_\_\_ 説明日 : 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 患者氏名 : \_\_\_\_\_ 説明医師 : \_\_\_\_\_  
 生年月日 : \_\_\_\_\_ 診療科名 : \_\_\_\_\_

◎ あなたが予定されている検査では、MR I 造影剤（ガドリニウム系）を血管内に注射します。造影剤を静脈内に注射することにより、身体の状態をより正確に診断することができます。過去に造影剤を血管内投与により副作用が出た経験のある方は特に注意が必要です。以下をお読みのうえ、質問にお答え下さい。

1. これまでに造影剤を注射してCT・MR I など検査を受けた事がありますか？  
なし あり ⇒ その時、副作用がありましたか？  
なし あり ⇒ どのような検査でしたか？CT検査・MR I 検査・腎尿路造影・血管造影・その他( )  
 どのような症状でしたか？痒み・発疹・発赤・吐気・くしゃみ・息苦しさ・その他( )
2. あなた又は近親者にアレルギー体質の方はいますか？  
なし あり ⇒ 本人 近親者：配偶者・父母・兄弟・姉妹・祖父母・子・孫・その他( )  
 ⇒ どのようなアレルギー体質ですか？蕁麻疹・喘息・花粉症・薬物・食物・その他( )
3. 以下のような疾患を患っている場合には、造影剤投与を特に慎重に行う必要があります。該当するものはありますか？  
なし あり ⇒ 気管支喘息・重篤な腎臓疾患・重篤な肝臓疾患・薬物過敏症・痙攣・てんかん  
 アレルギー性鼻炎・発疹・じんましん・その他( )
4. 糖尿病薬を服用していますか？  
なし あり ⇒ 薬品名( ) ※ 検査前の食事を抜くので服用指導を行ってください。
5. 造影剤の副作用及び合併症に関して

○ 造影剤の副作用の予測と緊急処置について：副作用を確実に予知することはできません。前回の造影検査時に異常が無くても、今回、副作用が出る可能性があります。

○ 軽い副作用：悪心、嘔気、嘔吐、局所熱感、疼痛、頭痛、めまい、かゆみ、くしゃみ、発疹 等  
 500～千人に1人の割合で発生しますが、通常は特に治療を必要としません。

○ 重篤な副作用：気管支痙攣、喉頭痙攣、頻脈、不整脈、蕁麻疹、血圧低下 等  
 数万人に1人の割合で発生します。治療が必要で後遺症が残る場合もあり、入院・手術も必要となる事があります。きわめて稀ですが、約100万人に1人の割合で死亡する場合があります。

○ 遅発性副作用：かゆみ、発疹、嘔気、頭痛 等  
 検査後、副作用は10分以内に発生しますが、ごく稀に検査後1時間から数日で発生する事があります。治療を必要としない事がほとんどですが、その際は八重山病院救急室または主治医にご連絡下さい。

○ 合併症：造影剤が静脈外に漏れ、腫れ・痛みを伴う場合があります。  
 漏れのほとんどは時間が経てば吸収されますが、ごく稀に処置が必要になる場合があります。また、ほぼ全例で体が熱くなりますが、血管の刺激に伴う正常な反応で心配りません。

○ 腎障害（造影剤腎症）に関して：eGFRが30以下の場合禁忌です。  
 透析中患者様へのMR I 用造影剤使用は原則禁忌です。  
 造影しない事による患者不利益が大きい場合に限り、少量の造影剤での検査を検討します。  
 高齢者、腎機能低下、糖尿病などの患者さんにおいて危険性が高いと考えられます。

※ 異常を感じたら我慢せずに症状をお伝え下さい。  
 ※ 当院では副作用に対応できる体制を整えて検査を行っており、緊急時には最善の処置を行います。

私は、今回の検査の必要性、および合併症などの説明を受け理解しました。造影剤の検査に同意します。つきましては、検査実施に必要な操作、治療を要する場合に必要な全ての処置を依頼します。

沖縄県立八重山病院長 殿  
 同意年月日：令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 本人 署名： \_\_\_\_\_  
 代理人署名： \_\_\_\_\_ (続柄： )

患者様本人が署名できない場合、医師はその状況を選択または記載する。  
意識障害 小児の場合 判断力（認知症など）に支障がある その他( )